



であい

第1号 令和2年4月25日発行

障害福祉サービス事業所であい
〒245-0053
横浜市戸塚区上矢部町 2342
電話 045-811-2442(代)
FAX 045-811-2499(代)
e-mail deai@deainokai.com
施設長 加藤 和彦

— 施設長挨拶 — 「令和二年度を迎えて」 施設長 加藤 和彦

であいは事業開始し二十六年が経過しました。これまで運営が出来たのは保護者の皆様や地域の皆様のご支援ご協力を頂いた賜物と心より感謝申し上げます。

令和二年二月からコロナウィルス感染対策を行ってきましたが、三月のパンデミック、四月に全国の緊急事態宣言が発令しました。この間、であい、ホームでは感染対策を利用者さんに重ねて説明し、「コロナは怖いんだよ」「手洗いやマスクするんだね」「部屋の換気は大事だよ」「人がいっぱいいる所は行かない」という理解が来ています。法人全体での運営自粛では、ソイル栄は面会や帰宅、短期入所(家庭の緊急時には利用相談下さい)等の外部接触を自粛しています。であいの運営自粛ではパン製造販売を停止しています。代理活動として皆さんにパン作り体験をしてもらい作ったパンは試食をします。これは皆さんに大人気の企画となっています。ホームでは、最小限の買物は行き、皆さんが好きなカラオケや外食は暫く自粛となります。生活自粛はストレスとなりますので、人の少ない河川の散策等を行い改善をしています。

コロナウィルスの感染の危機はこれからも継続します。各ご家庭の判断で通所自粛が増えています。であいは、横浜市の指導や相談をしながら運営をしていく予定です。保護者の皆様方には不安や心配がこれからも多々あると思います。今後も皆様方と連携をとりながら行いたいと思いますのでご支援ご協力をお願い致します。

☆仲間が増えました☆

4月よりウィズ(製パン)班に新しい仲間を迎えましたので、先輩が心を込めて描いた似顔絵と共に紹介させていただきます。

3月に特別支援学校を卒業したH・Iさんです。ウィズでは、あんパン作りと黒ゴマチーズロールの袋詰めなどを頑張っています。

余暇では、パズルや絵本を見ながらゆっくり過ごしています。

好きな芸人は、フットボールアワーとノンスタイルで、お笑いが好きです★

これからであいで仲間と共に楽しくお仕事や活動を楽しみましょう!!

S・Yさん作



♪上矢部をキレイに♪

自分たちが活動している上矢部をキレイにしよう!ということで、皆さんで定期的に地域の清掃を行なっています。食べ物の袋や空き缶など意外にゴミが多いのですが、皆さんは、「ここにもあった。」「全部取ろう。」などと協力して頑張っています。

これからも上矢部がきれいで素敵な街であり続けるために皆さんで掃除をしていき、地域に貢献出来ればと思います。





★ランチ外出に行きました★

2月7日・14日・21日にいつも仕事を一緒に頑張っている仲間と外出に行きました。
今回は、戸塚駅前にある「ジョナサン」でランチを楽しみました！！

メニュー表を見て、自分たちで食べたい物を決め、仲間とワイワイ盛り上がりながらおいしい料理に舌鼓をうちました☆デザートやドリンクバーも楽しみ、笑顔の皆さんでした。

人気は、和風ハンバーグと緑黄色野菜のドリアでした。



マスクを寄付していただきました

新型コロナウイルス感染拡大により、活動で使用するマスクが不足していました。

そのような状況の中、保護者の方より可愛らしい手作りマスクを寄付していただきました。

皆さんで、大切に使用させていただきます。



THANK YOU



グループホームの生活

～ 自分達で夕食を作っています ～

グループホームの夕食は、平日は栄養士が皆さんの嗜好に合わせて楽しむことが出来る食事を提供しています。

週末は“自分達が好きな物を食べたい！”という希望から皆さんで話し合って献立を決めて、買い物から調理まで協力して行なっています。

自分達が食べるものを作る楽しさや仲間同士の関わり
の場となっています。



✧編集後記✧

令和2年度がスタートしました。新型コロナウイルス流行により日々騒がし中ですが、दैあいでは感染予防を行ない、利用者の皆さんが元気に、そして楽しく・笑顔で活動できるよう職員も頑張っていきたいと思ひます。今年度もどうぞよろしくお願ひいたします。
(新聞係 坂本)

アクセス

